京城日報

京城日報 後繼內閣

原首相の變死は悼みても尙ほ餘りある事にして、其影響も講方面に少からず、實に我國の一大不幸なりと謂ふべし然れども國家の事は一日も弛緩せしむ可からず、統帥者を失ひたる內閣を其儘に放置して時日を空しうするは、如何なる方面より考ふるも其可なる所以を見ず、臨時閣議は總辭職を決定して內田臨時首相は閣員の辭表を取纏めて闕下に捧呈したりと傳へらる、是れ現內閣の組織者たる原氏の逝きたる以上は、儀禮としても當然の處置たるのみならず、又此際によりて不安定なる內閣を安定せしむるは策としても最も上乘とすべきなり、東京電報は西園寺內閣、山本內閣、淸浦內閣等の出現を推測して報道すれども、三者の孰に決すべきや將た又其他の未知の內閣の出現を見るべきやは、例により元老の相談の熟したる後にあらざれば確定し難く、從つて今日に於て其顔觸等を推測するは恐らくは徒勞に過ぎざるべし、然れども後繼內閣の性質に關しては政友會が衆議院に絕對多數を維持する限りは、首相の氏名の誰たるを問はず、今日よりして略之を揣摩することを得べきなり。

大正十年の今日に在りて純然たる超然內閣の出現を說くは、今より十年以前に於て純然たる政黨內閣の出現を夢想するよりも更に大なる時代錯誤なり。假ひ何人か內閣組織の大命を拜すとも、先づ考慮を要するは即ち如何にして衆議院に臨む可きか如何にして政友會と握手すべきかに存するなり、若し之に反して在野黨の首領或は政友會と肝膽相照す能はざる人の手に還て內閣を組織するものと假定せば其第一策に實行せざるべからざるは衆議院の解散なり。衆議院を解散するは反政友內閣組織の條件として當然の事なれば、各方面の默認を得ること固より容易なれども、問題は解散後の總選擧に於て自黨若しくは後援政黨が多數を制し得るや否やに係れり、一旦衆議院を解散するも自黨若しくは後援黨が多數を制し得る見込の確實ならざる以上進んで內閣組織を引受くるは是れ徒らに事を好む者にして、且つ之が爲めに、する其後の不人氣も豫知すべきなり、而して不

原の凶變によりて首領を失ひたる政友會は、議會の最中に離間題に手を焼きて投げ出したる場合の如く反對黨に選擧場裡に爭ふべき好箇の旗幟を供せず、從つて解散を賭して內閣を組織するも總選擧に於て勝利を博するの見込は到底立ち難し、是れ政友會內閣の成立し得ざる所以なり。

斯くて後繼內閣は何人か組織の大命を拜受するも必ず政友會と渡りを附けざる可からず、是れ必然の條件にして後繼內閣の性質を揣摩する唯一の關鍵なり

[illegible]條件を闕如して後[illegible]を判斷するに、[illegible]名の誰たるに拘らず其實質に於ては純か準かの政友內閣たるの性質を帶ぶることは殆ど疑ふべからず此一條の推測を以て事實に近しとせば、表面に現るる閣員の顔觸は政友會員六七分といふ所に落ち著くべく首相の種類によりて或は政友會員は三四分より七八分の間を昇降することと見るを至當とすべし。政友閣員の數は三四分より七八分の間に於て增減を生ずべきも其性質の純政友若くは準政友たる以上は其政策に於ては現內閣と大差なきものと觀測せざる可からず又實に此の觀測を以て穩健なる判斷とすべく又且つ是を以て今日の場合最も國內の事情に適合せりと謂ふべし。

原氏の逝去によりて政友會の如き大政黨が一朝にして瓦解するもの、如く說く者あれども是れ恐らくは爲にするの論なるべし然らざれば羅馬は一日にて成り一日にて亡ぶるものと考ふる無知の愚物にして。初めより政治を論ずるの資質を具せざる者のみ(西崎)

本紙定價 一ヶ月金壹圓卅五錢 六ヶ月金七圓六拾錢 壹ヶ年金拾四圓 郵券代用一割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓卅錢 同特別二圓六十錢 同二圓 六號十六字詰金二圓三十錢
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番・長六千九番 振替京城三〇〇番

原首相兇變と善後策

後繼內閣組織まで 留任せよとの御諚

【東京特電=號外再錄】內田臨時首相は五日午前十時閣員の辭表を闕下に捧呈せるに 陛下より後繼內閣組織迄留任せよとの御諚あり臨時首相は恐懼して退出せり(下條內閣書記官談)

後任は西園寺公か 六日大命降下せん

【東京特電=號外再錄】後繼內閣問題に就ては政友會にても當分現狀維持論優勢にして山縣公松方侯亦政局の安定を望む意味に於て此際兎に角政友會の手にて時局を收拾せしむべしとの意見なる者の如く現に四日夜十二時山縣公は松方侯と電話にて約二時間に亘つて種々打合せたるが結局西園寺公を首相に推薦するに至るは明かにして西園寺公は五日夜着京と共に各方面と種々打合せの上六日午後大命降下を見るべしと觀測せらる

警視總監以下辭職

【東京特電=號外再錄】岡警視總監以下警視廳幹部は首相暗殺事件の責任を負ひ全部辭表を提出せり

加藤全權辭表提出

【東京特電】在華盛頓加藤全權は五日辭表を提出せり

內田伯海相兼攝

【東京特電=號外再錄】五日左の通り發表ありたり

兼攝總理大臣伯爵 內田康哉

海軍大臣男爵加藤友三郎不在中臨時海軍大臣事務管理仰付らる

大勳位辭退不許

【東京特電=號外再錄】四日夜高橋藏相野田遞相は宮內省に出頭宮相に對し原首相大勳位辭退の儀を申出でたるに大勳位は陛下の御內意なるを以て辭退するを得ずとの回答ありたり

園公入京

【東京特電】西園寺公は五日午後七時二十分東京驛着列車にて政友會近畿大會に列席の爲め出張せる岡崎邦輔氏其他と共に歸京驛前より公爵邸に入りたるが直に牧野伸顯子訪問し來り一時間餘に亘り何事かを密談する所ありたり

山公元老會議不列席

【東京電報】六日元老會議開會さるゝ筈なるが山縣老公目下風邪(三十八度の發熱)にて到底會議に列席する能はざるを以て山梨陸相政府の意を受け古稀庵を訪問せり

園公蹶起懇請

【東京電報】支部會(或は政友會の一部會の事ならん)五日午後四時より內相より總裁兇變善後策につき腹藏なき意見の交換を求められ協議したるが黨總裁及總理大臣の後任は國家重大の時局に鑑み人望篤き西園寺公の蹶起を懇請するに決したり

今後の政局 園公出馬か中間內閣か 憲政會は到底望みなからん

【東京電報】今後の政局に就て三說あり一は西園寺公の出馬說二は中間內閣說、三は憲政會內閣說なり元老間にては或は第一說行はるゝやも知れず目下太平洋會議の開かれんとする際直ちに政府の方針を更改するは難事たるべく卽ち一人政府の首班を取り代へて既定の政策を遂行せんとするが第一說に屬す第二は之に略似せる經路にて行かんとする中間內閣說なるが而もこの場合には閣僚二三の變更あるべし第三說は憲政會の主張なるが憲政會は目下四圍の空氣は到底この說の實現を許さざるべく憲政會は政權に近づく事不能なるが如く察せらる

音容彷彿として 顏前にあり=大隈侯悲痛なる口調にて語る

【東京電報】園公と同車して關西より歸京せる臼井哲夫氏は車中に於て公に對し時局多端の際公の責任の大なるを力說せる一書を呈せる由なるが歸宅後同氏は語る『現內閣が眞に政權を去るや否やは不明なるが政友會の前途を思ふならば今退却して內輪揉を防ぎ結束を固くし再起を計るべき時である此際純政友の延長內閣も憲政內閣も其の時機ではない政友會と諒解ある內閣の出現に努むるが至當である此意味に於て三元老中最も健全なる園公の責任や極めて重大である』云々

國策に移動無し 華府會議も既定の方針の下に遂行せん 內田兼攝總理大臣談

【東京電報】原首相の今次の兇變は內外多事の今日最も吾人の深甚なる遺憾とする處なり余は四日夜內閣會議の際協議の結果直に奏請して余が臨時總理大臣の大命を拜し越へて五日朝辭表を取纏めて闕下に捧呈したる處追つて御沙汰ある迄留任せよとの大命を賜はり尤も其際余は後繼內閣の組織成立迄現任の儘國事を執ることゝ勿論なり唯茲に一言說明したきは今回の首相の兇變に依りて帝國政府の政策上何等の變動を見ざることなり今後如何なる內閣が出現するとも外交政策上絕對變動を來すが如きことなく殊に華盛頓會議に於て特に審議せられんとする軍備縮小問題に就ては故原首相の決定せる大方針の下に之れを遂行し飽迄平和の爲に力すべく之れに對しては決して變更をすることなし這は我全權の能く諒解し居る所なり然して余は原首相とは三十年來の親友にして而も氏は予よりも年齡に於ては一廻りの先輩なるを以て余は兄分として尊敬して居り從つて今次の變に付て一層深く驚愕せり首相は平常より斯かる事あるを豫期し居たるもの、如くなり四日の如きは午前宮中に於ける內閣會議を開き午後午餐を共にせるが其際は些も平常と變らず何時よりも晴れ〳〵として溫顏に微笑を浮べ居たり然るに數時間に於て斯かる兇變を見るに至らんとは全く夢の如き心地せり故首相の兼てよりの意志に依り授爵の如きことはなかるべし又國葬等のこともなかるべく大勳位に敍せられたるは五日夜深更 天皇陛下より特別の思召に依り賜はりたる者なり葬儀は七日午後一時より四時迄の間に芝妙成院に於て執行し十一日鄕里盛岡に於て本葬を營むことに確定したり是等のことは總て平素の意志に依り簡略に執行せらるべし』云々

米國側議事內容 日英同盟を廢せざれば米國は軍備制限協定をなさず

【華盛頓電報】華府會議に對する米國のプログラムは愈決定したるが最も信頼すべき筋より得たる內容左の如し

一、華盛頓會議の範圍は軍備制限問題及極東問題を主とする事

二、極東並に軍備の兩問題は二個の委員會を設け各別に附議する事

三、米國の提案は現在の日英米三國の海軍力の關係を基礎として協定されたる比例の下に海軍競爭を防止せんとするものにて要するに此案は豫定の節約に基づきたるものにあらざるも海軍力の測定は各種の海軍用途を考慮して作れる原則に基づき諸國は現在の海軍力並に將來の海軍制限案を討議するにあり

四、米國に日英兩海軍國が依然同盟を繼續するに於ては海軍々備制限の協定に加入せず

八八艦隊を固執せず

【華盛頓電報】日本海軍委員加藤寬治中將は合同通信社員の訪問に答へ日本は必ずしも八八艦隊計畫を固執する意無しと云へり

後繼內閣と四說 園公總理說=中繼內閣說=野田氏總理說=憲政會內閣は陰極めて薄し

【東京電報】目下の處後繼內閣に就き左の如き說あり

一、西園寺公首班となり現內閣居据り說

二、中繼內閣說(此場合には閣員は多少の異動あるべし)

三、野田總理大臣說(此場合內閣は現狀維持)

四、加藤憲政會總裁を首班とせる憲政會內閣組織說(此說は何れも憲政會方面にて主張し居るも目下の處陰極めて薄く政友會は直に政權が同會に移動すべしとは信じ居らず)

尙一說には此場合伊東巳代治子を總理大臣とする外交調査會內閣を組織すべしと傳へらる、も目下空氣は其の說とは駈け離れ居れり

田總裁東上

【東京電報】病氣療養中の[illegible]總裁は七日發急遽東上の筈なり

兒玉賞勳局總裁辭表提出

【東京電報】兒玉賞勳局總裁は一身上の都合に依り辭表を提出せり

定期飛行航路を 東京巴里間に速かに 實現さしたいものだ 佛國ジョノー少佐語る

過般日本陸軍航空部に飛行教官として招聘された佛國參兵少佐ジョノー氏は藤岡少佐と同伴し支那滿洲方面の視察を了へ東上の途次五日夜入城七日朝出發せるが車中に敬意を表した記者に對し少佐は莞爾として左の如く語る

航空界のオーソリチーたる貴官が帝國航空界の爲に努力せらるゝを深く感謝すと記者が述べたるに對し『簡單な智識を以て貴國に聘せられたるを無上の光榮とす』と固く握手し、航空界は大天空の如く廣大なるものである發展をなすべき使命を帶びてゐる、彼の歐洲大戰に依つて急激の進步を見た開戰初頭佛國に於ける飛行機は其數一千に足らざりしものが戰爭終局間際には實に五千臺を超過した戰爭當時航空隊に屬する將卒は十萬人を以て數へられた、現在尙一萬(二個師團)の兵員を有する、然し今後の飛行界は軍事上より通商上に向つて發展しつゝある、目下佛國には三大航空會社が一般交通に實用してる定期航路として巴里ルーマニア倫敦ブラッセル巴里等に旅客貨物の輸送取扱ひをなしてる面ら飛行機は漸次殘虐なる戰爭を離れて國民經濟用に供せられるのである、此の意味に於て速かに東京巴里間の定期航路の現實を切望するものである、ジョノー少佐は戰時中、佛國陸軍參謀大尉にして飛行學を研究し而して空中戰に於て幾度か獨機と戰ひ殊名を馳せたる勇將にして現に佛國飛行參謀少佐なり

白熱化し來れる 商議選擧一級戰 中原の鹿は果して何人の手に=二級戰は未だ緊張せず

商議評議員選擧戰は表面極めて平穩なるが如きも一級候補者は大體顔揃ひとなり各町亦每夜會合を催し之れが後援得票の爭奪に畫策怠りなく數日來

非常の激戰 を演じ大體當落の豫想を判明する迄に至れるが某新候補者の如きは到底勝算の見込なく某候補者に得票全部の讓渡を交涉したるが元より應ずる所とならず今尙各方面に必要の運動を繼續しつゝあり而して今日迄顔揃ひとなれる一級候補者は

美濃部俊吉(舊) 西崎源太郎(舊) 高井建次(舊) 釘本藤次郎(舊) 古城龜之助(舊) 佐野彥藏(舊) 志岐信太郎(舊) 進辰馬(舊) 辻本嘉三郎(舊) 矢澤近次郎(舊) 林田金次郎(舊) 松崎時勉(舊) 木元貪二(新) 後藤[illegible](舊) 篠崎半助(舊) 趙鎭泰(舊) 韓相龍(舊)

の十七氏にして定員に對し二名の超過となり此の外賀田直治氏は居住地新龍山より松本勝太郎氏に代りて出席するとは同地有力者の希望なれば茲數日中に決定すべく外に新龍山派遣貞二郎氏を擁立せんとする一派あるも同氏は事業多忙なるを以て承諾せざるべく結局定員より

二名の超過 となれるが此の內西崎、釘本、美濃部、古城、佐野、志岐、辻本、矢澤、高井、松崎、後藤、韓、趙の十三氏は既に當選圈內に入り林田金次郎氏は得票不明なるも鮮人側よりの收穫あるを以て當選確實なるもの、如くなれば定員十五名中十四名は既に當選圈內に入り進、木元、篠崎の三氏中

殘り一名を 爭奪する譯にして目下の處木元氏最も苦戰の模樣なるも電力料金問題電燈料金問題の紛糾せる今日新人物を加ふるの意味に於て木元氏を選出して問題を容易に解決せしむべしとの說一部に起りつゝあれば今後如何に變化するか逆賭すべからざるが如し而して二級に在りては陣容未だ振はず內地人九名(鮮人六名)の定員に對し僅に佐藤半二郎藤田米三郎戶島祐二郎守永和三郎竹田三穗の五氏出馬に決したるに過ぎずして

四名の缺員 あり果して何人が出馬するか時日の推移に出現すべきも二級戰は目下の處「無風」の感あり

菓子折下賜

天皇皇后兩陛下には五日午後三時又復原首相の喪中御尋ねとして御菓子折を下賜相成たるが尙伏見宮殿下を始め各宮殿下よりも喪中お尋ねとして菓子一折つゝ下賜相成りたり

師團長榮轉說 當人は否認

淨法寺中將が近衞師團長に榮轉の東京電報を齎し師團長官邸を訪へば將軍は笑顔をして『當の本人たる僕は全く何事も聞かない』と前提して語る『何れにしても榮轉說なら有難いことだ、新聞辭令は屢々交附されるが實現しないこと夥しい、先づ揣摩臆測だと思つて呉れ給へ』と記者に宣告する『西鮮地方へ巡視を見合せられたのは榮轉の準備でせう』と切り込むとニコ〳〵顏に何やら意味あり氣であつた

京取開市

紛議發生以來一ヶ月に亘りて休場を續けた京城株式現物市場はシンジゲート團成立と共に決濟資金の調達成りたるを以て五日午後七時より京喜久に於て[illegible]の仲買組合總會を開き七日前場より京取を除きても取敢ず立會を開始することに決定せり

總裁承認返電

京取決濟資金の貸出に就ては十中九分九厘迄決定し居るも東上中の美濃部鮮銀總裁より何等回答無く前十時掛井鮮銀理事に宛鮮銀總裁に對する確答なかりし處六日午後より所定額の貸出に就き承認せる旨の返電あり即時掛井氏より有賀殖銀頭取に傳達し有賀氏は殖銀の關係者及釘本京取社長天日京取社長に通知したり此の報に接したる京取仲買人側は貸出に對する銀行側の態度の決定せるに安堵して悉く開市に對する準備の進捗を計り居れり尙美濃部總裁の返電遲著の理由は研究熟考にて取込める事情もありたる爲めならんと

軍備極東兩案 同時に討議か

【華盛頓三日上田特派員發電】華府會議にて軍備問題極東問題何れを先に議すべきやにつき國務卿ヒューズ氏の意見は兩者を同時に議せんとするものなるが這は互に解決の障碍となる觀あ[illegible]

下關港灣修築起工

【下關電報】下關港灣は修築費三百六十餘萬圓を以て向ふ六箇年間繼續事業として行ふこととなり其の起工式を五日午前十時內務省下關土木出張所に於て擧行夫れより龜山宮神社にて式を行ひたるが床次內相代理として小橋內務次官列席せり下關市は各町擧つて餘興を出し賑を呈せり

大株市場休會

【東京特電】東京株式市場は比較的安靜なるが大阪は恐慌を恐れ休會せり

人事消息

▲ジョノー少佐(佛國將校) 五日夜入城七日朝東上

▲藤岡少佐 同上

▲スミス博士 鎭南浦出張中の處五日夕歸城

▲山田陳進氏(京畿道砂川出張所長) 五日夜入城浦尾旅館へ

▲川田治一氏(朝鮮取締) 過般長逝の夫人及長男の本葬執行の爲め六日朝出發歸省

▲福田眉仙氏(畫家) 平壤探勝の爲め來壤六日矢橋本社支局長の案內にて附近の秋色を探る(平壤)

防水マントのシーズン來る
◎防水マント提供 ◎當店特製加工羅紗ネル裏マント ◎內地に定評ある弊店特製加工羅紗マント今年は特に防水を旨とし毛ル裏製品を發賣す江湖の諸彥奮つて御試用あらん事を
特價(頭巾肩裏附寸法曲尺色合霜降茶褐)
二尺五寸 金八圓 二尺八寸 金九圓 三尺 金拾圓 三尺三寸 金拾壹圓五十錢 三尺五寸 金拾參圓 三尺七寸 金拾四圓五十錢 四尺二寸 金拾五圓
其外レーンコートモジリ外套取揃ありハガキにて注文次第代金引換郵便にて發送す 型錄無代進呈
製造販賣元 東京市淺草區諏訪町拾壹番地 加藤防水布問屋 電話淺草二三九九番 振替東京五五五六〇番

苹果 栗 買入 朝鮮龍山前 東亞物產商會 電話長七〇五番 略(アト)

測量家養成講習錄 技師養成速成三ヶ月修了の講習生を募集す 規則書進呈

理化學、醫療用硝子器製造開始仕候間何卒御下命被下度候其他菓子瓶各種 畑硝子工場 京城古市町電話二七四六番

名譽賞金牌受領 創業拾五週年記念 賞品提供 特約店急募・目下大特典あり 三万圓懸賞附紀念發賣 千台限 トーアス動力精米機 製作發賣元 大阪市西區市岡町 東亞物產社 込申は細詳 呈贈書明說次承

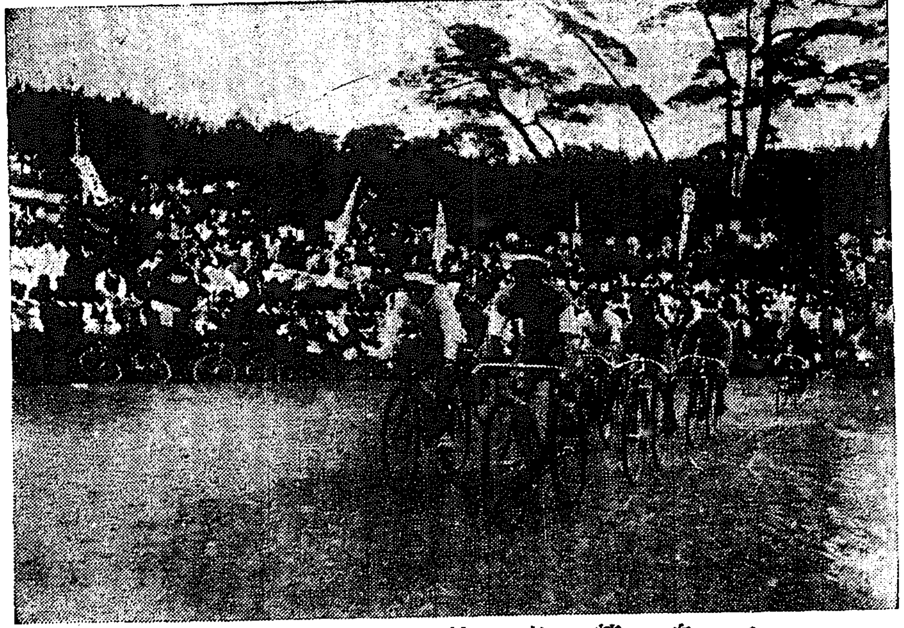
凉天 涼沃壽 製造元 越後三條町 岩崎又造商店 京城本町二丁目 釘本藤次郎本店 振替貯金京城二五六番 電話四五、二七四番

朝鮮特約店 各種自轉車 タイヤ特約販賣 並ニ度量衡器販賣 平壤大和町 宮崎自轉車商會 電話四四番

▲紳士的新職業▲ 男女 拾八歲以上 ◎學力小學卒業程度自宅で◎男女でも立身が出來る 自動車運轉手の新職業 東京自動車協會事務所 規則書 東京牛込區通寺町廿一

金剛山

[illegible]



◇自轉車競走大會◇
六日奬忠壇にて

盛況を極めた 自轉車競走大會
昨日奬忠壇で擧行 四萬の觀衆熱狂す

京城輪業會主催の全鮮自轉車競走大會は本社後援の下に六日午前九時から府内奬忠壇公設グラウンドに於て華々しく開催せられた朝來二萬の觀衆は場の四周を埋め拔開始を今や遲しと待つ裡に定刻音樂隊の奏する行進曲につれて四流選手の盛選を以て壯快なる競技の幕は切つて落された各選手は己の愛輪に跨つて脚も折れよとペダルを踏む、紅白色とりどりのユニホームの一進一退は數萬のファンを熱狂せしめ第六回二流優選の頃から場の内外著しく緊張し折柄の細雨を事ともせず正午既に觀衆は四萬以上と註された、斯くて十六回の三流選手の競技を以て午前中の競技を終る時に午後一時三十分休憩の後引續いて午後の競技に移つたが此日は恰かも朝鮮學生の陸上運動競技大會あり是亦非常な人出を見た爲め奬忠壇は近來にない賑ひを呈した

朝鮮學生 大運動會
應援隊の熱狂 觀衆堵を作る

朝鮮學生大會主催に係る陸上大運動會は六日午前九時より奬忠壇に於て盛大に擧行されたが出場校は市内中等學校以上にて中央學校、徽文、中央學林、東光普成、高等普通校外數校の選手にて陰鬱の空にもめげず應援隊の熱狂と共に競技は重ねられたが白衣黑依の觀衆は堵の如く薄暮に無事解散した

非番巡査召集

本町警察署では奬忠壇に於ける自轉車競爭及び全鮮學生大會主催の陸上運動會の爲め非番召集を行ひ今野保安課長鈴木高等係主任は多數の警官を指揮して場内の警戒を行ふた

孤閨の淋しさに 離婚訴訟提起

【新義州】義州郡批峴面將馬洞朴在順は去る大正八年十一月同面弘德洞張德元の下に嫁したが兎角夫が他出なる上本年九月窃盗罪に依り懲役六ヶ月に處せられ目下新義州監獄に服役中なるを以て到底夫の不在中獨身生活に堪へぬとて此程新義州支廳に離婚訴訟を提起した

溫突で燒死

【新義州】新義州大和町新義州木材會社内宿舍竹内與四郎長男愼一（三）は三日午後三時頃自宅溫突の焚口で遊戯中焚火の衣類に燃へ移つた爲め全身に大火傷を負ひ直に手當を施したが甲斐なく遂に絶命したり

局名入の赤襷をかけて
一騎當千の猛者が覇を爭ふ
京城局通信競技大會

京城郵便局分掌局内聯合通信競技會は豫定の通り六日午前九時半から京城局舊局舍大廣間で催された加納局長は會長として一段高く構へ遞信局からは監督として近藤副事務官が席に就き圓田監督課長は競技委員長として四名の書記を從へて臨場して居る、競技は先づ電信音響機の和文受信から始められ多局名を記した白布を縫付けた赤襷を掛けた選手の手は機械のやうに動く、殊に當日の花とも云ふべき和洋諸各文の電信送信等は流石に目醒しく熟練する特種の機械に傳はつて一種の音樂的リズムをなして參觀者の興味を唆る此成績に依つて出場する選手權の爭奪戰と云ひ全鮮各地から集まつた選手連は參觀席に安つて七日の全鮮競技の策戰に餘念はない、その氣分は渾然として各選手間に直覺的に波動して愈々緊張される、公私多數の參觀者は競技毎に大體の説明を聞いて通信事務の完備發達に今更のやうに驚愕の目をみはる、午後〇時半までに第十競技を了へた

審査委員の審査發表

別室審査委員の審査された成績は左の通りであるが午後は貴賓席に佛國領事を先頭に米國領事の長編も見らる全鮮競技の内、電信和文鐵孔及郵便物内地府縣區分及把束（二回）の二競技がある筈である

▲電信音響和文受信 一等京城大同時男▲二等京城佐藤鐵夫▲三等西大門崔榮翊
▲電信和文送信 一等城竹下愛人▲二等太田杉山幸子太▲三等京城藤野秋龍
▲鐵道郵便發着區分 一等京城神田英夫▲二等同金勳▲三等光化門八戸次雄
▲爲替振出及記帳計算 一等京城舟崎清爾▲二等同森樸▲三等同根本依
▲郵便物内地府縣別區分 一等京城神田英夫▲二等同金勳▲三等水原清水定平

上海假政府の重要人物

【義州】忠清道に原籍を有する申健植は上海假政府法務總長申奎植の實弟で大正八年以來鮮内各地を奔走して獨立運動を畫策しつゝあつたが其の後上海假政府に逃走し參議となり今回太平洋會議を機とし獨立運動宣傳の爲本年七月中鮮内に入り込んだ形跡があるので警務當局では之れを逮捕すべく活動して居たが去る三十一日午後十時頃支那地に逃かんとする處を鴨綠江鐵橋にて本道警察部刑事に捕はれた

油斷の隙を窺ひ 流感の魔の手
福岡の四百名を筆頭に 近衛師團にも 注意しないと曩年の慘

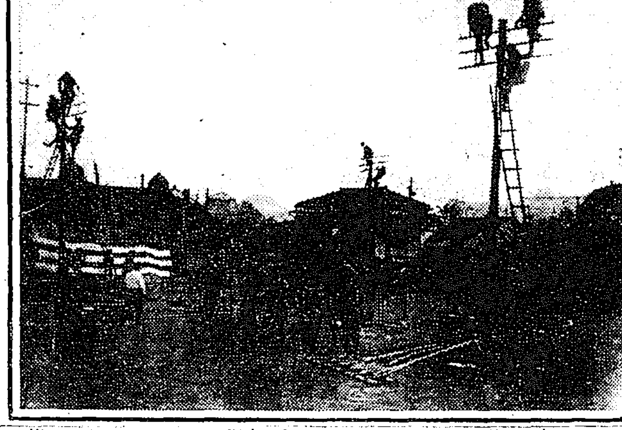
【東京】朝夕冷氣を誘ひ今年の秋は殊更濕氣多く氣溫の不順なのに乘じて怖ろしい流行性感冒が又復擡頭して各地を脅かして居る内務省衛生局に就て訊くに八月中内地に於いて四百九十餘名の罹病者に死亡十一名を算したのが九月に至つて千餘名の新患を出し更に十月には夥しき數に達し今後日毎に猖威を逞しうする見込であるが右の中目下最も猖獗を極めて居る地方は福岡の新患四百六十六名を筆頭に長崎百九十二名、石川百六十四名、青森百十六名、岐阜百十四名及び熊本、愛媛、廣島、三重、富山等の諸縣である十月卅日有吉兵庫縣知事の報告に據れば同縣川邊郡下に於て俄に新患者を出し北尼ヶ崎市内の各工場を片ッ端から脅かして既に三百餘名の罹病者を發見漸次擴大の見込であるといふ、而して今年の病状は初發に於て一二回、下痢と激烈な頭痛を催し惡感に加ふるに發熱三十九度乃至四十度以上に達し極度に胃腸を害するが統計に依れば死亡者は極めて尠い模樣であるが右に關し警視廳衛生課では＝大演習を眼前に控へて各地方の流感發生は困つたものだが未だ市内には侵入して居ないので稍安心の態である然し陸軍側では近衛に數十名の患者があり殊に關係地方たる山梨縣に可なり猖獗して居る模樣もあるので油斷がならぬ譯だと語つて居たが陸軍省醫務局では

安山大神宮 六祭典日執行

安山軍隊の鎭守、安山大神宮の一年祭は六日午前十時から祭典執行された、大庭大將、淨法寺中將、黑井、本多二大佐以下將校數十名と淨法寺中將夫人其他の將校夫人達が愛兒を引き連れて參拜した、神官は京城神社から五名參拜し數百の參列者起立して奏樂祝詞等があつて終りに玉串の奉奠を一々行ひ午前十一時終了した

公金橫領 滿浦鎭局員
罪を誤魔化さんとして 足がつき御用

【義州】平北江界郡滿浦鎭郵便局事務員金孟濱（三）は本年一月以來同局内に於て不正行爲を爲したる結果先月二十三日遂に文興署に逮捕された同原因を聞くに金は本年一月支那輯安縣通溝に居住する支那人德發裕より郵替金百三十圓の受領方委任を受けたるを奇貨とし同金の内五十五圓を橫領費消し其後五月以來自分の責務に依る代金引換小包代金を受取人より受領流用し順次到着する小包代金を以て補塡し來たが十月十日より九日に至る間には同地撫[illegible]泰俊外五名の小包代金三百十五圓八十三錢を全部費消し其の補充に困却し十月二十一日同地四間支店主金國得の名義を以て鴨綠江の同店本店に金千圓を送れとの僞電を發し金國得の印章を僞造し待ち居るも送金せざるに依り目的を遂せず遂に同署に逮捕されたものであると



京城局通信競技大會（電信電話工事競技）

兇報に接して懷ひ起す
大命拜受の日
その日白頭首相の頰は 少年の笑みを湛へた

大正七年九月二十七日それは原さんが寺内内閣の後を享けて新に内閣を組織すべく大命を拜受した日である原さんは此日午前十時十五分スッと玄關に起つた丹念に分けた白髮の一筋にも喜びの色が動くと見らる、生を享けて六十三年大願成就の滿悦が頰を美少年のやうに染めて居る、玄關前で秘命を横田幹事長と床次總務に耳打した高橋光威兒玉好熊氏などの顔も見受けられた今は哀みに覆されたあさ子未亡人が其の時轎の陰から晴の參内姿を燃ゆる眼を以て送る、八ッ手にそゝぐ雨の音を砥田さんの方で『雨降つて地固まる』萬々歲だと云へばまた誰やらが喜びの醉ひと返す賑やかなさゞめき四百十二號の自動車に門前で待つ原さんがフロックのポケットを撫でるのも喜悦の溢れを語るものだ古い閣員の懇請に乾となつて一枚撮らす、つか〳〵と車に飛び乘りて自動車に納まるや否や運轉手に『全速力だ』と燥やいで吩咐るところへ時さへ名へ嬉しい酷い鯛の殺到、正午には遙々その客のまゝでお祝の客が到來する酷い鯛の選び物は祝賀の客は引も切らぬ有樣、原家に天下の喜びを集むるさへ思はれたものである、此の輝かしい光景と血に彩られた悲壯な最期！何んだか希臘あたりの英雄傳でも讀むやうで悽然たる[illegible]である

民籍謄本を僞造し 出戻り女を誘拐して 飲食店に賣飛ばした
誘拐專門の四人組は有罪

府内竹添町二ノ一四四鄭敬泰（二）、府内玉川洞一一九李錫夏（二）、全北井邑郡古阜面江古里金宗燮（三）の三名は共謀し川合娘を誘拐して賣飛ばし一と儲けせんと企て何れも物色中宗嬪の鄕里から出戻り娘を周旋せんと欺いて京城に誘拐したが同人は無籍者なる處より民籍謄本を僞造し價勝手に賣飾契約をなして蓬萊町飲食店尹基玉方へ前借百六十圓で賣り飛ばしたを手始めに外二名を誘拐した公私文書僞造行使詐欺並に誘拐事件は五日永井判事の審理終了し何れも有罪として京城地方法院の公判に移された

運動界

光木庭球試合

光州と木浦の庭球團は最近互ひに一勝一負で尤も油の乘つた對抗であるが前回に光州軍は脆くも破れたので來る六日木浦に遠征し雪辱戰を試むべく挑戰し來たので木浦軍でも直に應戰の快諾を與へ準備全く成つたので恐らく當日は目覺ましき決戰を見るであらう（木浦）

對抗庭球戰 憲兵隊對裁判所

憲兵隊の庭球倶樂部では本館裁判所を相手として五日午後三時から裁判所コートで對抗試合を催した、判事組は[illegible]

大正館對實業銀行の庭球戰

五日午後三時半から實業銀行コートで試合は大正軍加賀山、横田組、石原、李軍、本多、中村組は大正軍が[illegible]

平壤長唄會

兼て平壤有志三十有餘名より成る平壤長唄會に於ては東京杵屋六郎治師を聘し熱心稽古中であるが六日午後一時より第二回溫習會を高女學院樓上にて開催したり

歐米歸客
米國に佛教の傳道は至難でない
佛教傳道行脚から歸つた 新井石禪師談

老軀を提げ米國に佛教傳道行脚に赴いた新井石禪師の一行を始め歐米運動界に萬丈の氣を吐いた三井物産社員清水善造氏夫妻も携つてホネームーンの氣取の音樂界視察と洒落こんだ德川賴貞君等氣取りの船客一等百三十四名二等五十八名三等六百五十名を乘せた東洋汽船天洋丸は豫定通り三日午前十時横濱新港岸壁に着いた

岩壁には鶴見總持寺の僧侶を始め各講中の旗を振りかざした信徒等が約一千名一隊に繼橋の石禪師を仰視して居る、金襴の法衣を身に裝ふた石禪師は出迎への誰彼と應酬が交される忙しい内をやつと渡米感を語る『自分はホノルヽを中心として布哇全島を巡歷して九月二十八日米本土に渡り白亞館に大統領ハーディング氏を訪れ種々と意見を交付した夫れからシカゴ・紐育ボストン、シャトル其他各地を巡覽した米國の物質文明は非常に秩序よく發達して居るが遺憾ながら宗教界は貧弱かと思ふ然し宗教に對して科學的に研究して居るには感心した今後英語を話し得る宗教家が渡米して直接米人に我國佛教の説明をしたならば布教することは至難でない』云々

敗れた 呑み過ぎて
清水選手談

歐米庭球界に赫々の武勳を擧げた清水善造選手は、黑背廣りのオーバーにネズミ色のソフトと云ふ輕裝に快活に笑を浮べて『佛人を敗つた印度人とシカゴで戰つたが對手は非常に元氣で勝負も何うかと危ぶまれたが、幸に五對零で勝つた最後にファイナルで濠洲のアンダーソンと戰つたが非常なる接戰の後勝つた。十二個國を敗つた後漸くデビスカップ試合に出る事になつた、七月十三日から紐育で熊谷君と共に復習の練習を始めた、ボストン外數ヶ所で練習試合をも行つた、僕は氣候に馴れなかつた爲め遂にニューポートで病氣になり夫から暫らく靜養の後優勝試合に出ました九月二、三、五の三日間紐育に於て行はれたチルデンとの單試合はミーンで敗ましたが惜しい敗け方でした。水を呑み過ぎた爲め足にクランプを來したのが失敗の因です。印度に歸る途中一寸立寄つたので暫らく滯在の上カルカッタに歸任する筈ですと語り終つて出迎への新青協會役員日本庭球協會員其他早大商大の學生に圍繞せられて上陸した』

語を終つて出迎への體育協會役員、日本庭球協會員其他早大、商大の學生に圍繞せられて上陸した

美しい夫人と 音樂行脚
の旅から歸つた 德川賴貞氏

船中社交界の花と謳はれた德川賴貞氏夫人は紫紺の洋裝で瀟洒に純白の短靴を履き輕く甲板を逍遙して夫君を顧みては双頰にこぼるゝばかりの愛嬌を湛へ何事か私語して居るモーニング姿の德川賴貞氏は語る『佛英伊を經て米國を廻つて歸朝しました丁度五月巴里で東宮殿下に拜謁しました總ての音樂界を視察しましたが羅馬帝室音樂學校長サンマルチノ伯と知己となつたが得る所は極めて大であつた』云々

平北寧邊の山中で 警官と熊の大格鬪
巡査は七個所の重傷を負ふて倒れ＝熊は現場を遁走

【義州】去る十月二十八日午後一時頃寧邊郡泰平面館下洞大洞峠溪谷山中に猛熊出沒し危險なる旨洞民より急報に接した寧邊警察署泰平駐在所巡査西村春治（三）氏は單獨直ちに驅逐實施の爲現場に急行し熊の出沒する山林地域を搜索中約三百米突の距離に於て該熊を發見し三發發砲したるに熊の後部に當りたる爲西村巡査は極力其の行方を搜索中同巡査の後方より一頭の熊突然現れ飛掛り來つたので同巡査は熊と約二十分間格鬪したるも甲斐なく西村巡査は頭部其他七ヶ所の重傷を受けた熊は巡査が斃れたと見て何處へか逃走し巡査は直に北鎭病院に入院せしめたが生命には別状ないと

政友會總裁後任

[illegible]

山公入京

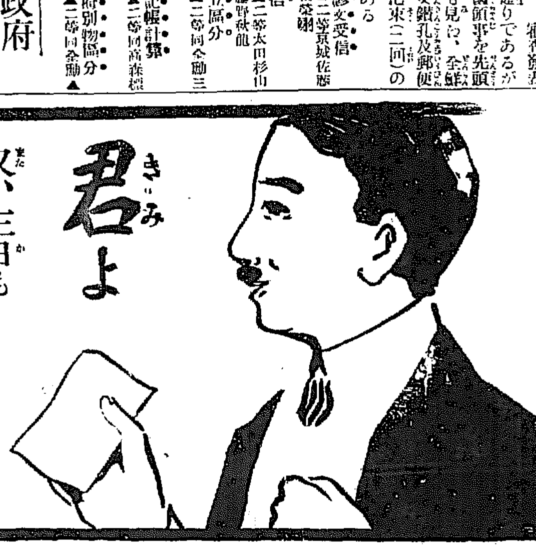
[illegible]

横田局長歸朝

[illegible]

本能寺大法會

[illegible]



君よ
又、三日も通じがありませぬか
溜飲、頭痛も便秘が基
早く
參天堂研究の
健通丸（ケンツウガン）
をお服みなさい！
クセニナラズよく通じます
溜飲、頭痛、逆上、は必ず通じなき人に起る、其他耳鳴、肩の凝、ぢ疾、水腫、等の人は健通丸を用ふれば誠に心地よく治ります
▼通じのなき御婦人は殊にのぼせ易く又婦人科の病氣を重らせますから早速御試用をお奬めします
定價 十錢、廿錢、卅錢、五十錢、壹圓、 各地藥店にあり
健通丸、大學目藥本舗
大阪市北濱 參天堂合資會社

荊妻園子病氣の處本日午前六時十分死去仕候條此段御通知申上候
追て葬儀は本日午後二時半より[illegible]
十一月六日
杉本正介
親戚 金田一直彌
親戚代 杉本保五郎
友人 小田省吾
湯村辰二郎
總代 小野[illegible]
狄山秀雄

職業 拾參圓
器具一切貸與
自宅座敷で手輕に出來る最新男女向
[illegible]
一葉總本店

胃腸に
美味 爽快 の
ゴフル を
各地藥店にあり
見よ！其眞價を！
惡疫豫防に、過飲、過食に
消化不良に、胃腸の持藥に
定價 卅五錢 七十錢 一圓 [illegible]
泰昌製藥合資會社

左官建築材料
防水劑ウォータイト
タンタルス
石灰青竹
セメント
白セメント
左官材料一式
色土砂金剛砂
布海苔角叉麻苆玉苆
塗料用品胡粉
煉瓦左官用道具一式
建築材料各種
火山灰硅藻土
耐火煉瓦粘土
煉瓦土管瓦石膏
各種苆類製造
鑄工鐵工所用品
九州火山灰株式會社朝鮮總代理店
日本耐火煉瓦株式會社朝鮮總代理店
小野田セメント平壤支社 セメント 石灰 特約販賣
京城電氣株式會社製 瓦斯コークス コールタール 一手販賣
卸商 戶澤商店
京城長谷川町九一（商業會議所前）
電話長九九四番 振替六〇八六番

【東京特電七日號外再録】西園寺公は五日夜入京六日元老會議開かるべく政局は其の後に於て發展さるべし、政友總裁の後任としては野田卯太郎氏なるべしとの說あり尙ほ目下後繼內閣に關

政友憲政共に不可

今は其の時機に非ず

臼井哲夫氏談

……事能はざるに至つた……だ總いたと之は國家及同君の爲め痛惜すべき事である同君は政界……

清州印象記 其の一

府岩生

▲忠北淸州忠南鳥致院間の中鐵開通式に參列すべく社命を帶びた小生は一日午前九時大田驛發列車にて出發同十時鳥致院に下車同地官民有志の催しに係る祝賀會に臨み型の如く式を終へ立食の饗應を受午後一時四十分中鐵試乘の人となつた鐵路は廣軌で全鮮私鐵中の嚆矢である約四十分にして淸州驛に着同地民間有志の出迎ひを受け豫て設けの式場に參列した式の模樣は大體既電の通りであるから省略する▲小生は在鮮日淺く殊に淸州の地には初めての足跡である關係上地歷等に就ては元より之を知る事を得ざるも今小生の頭の底に奧深く打ち込まれた印象の二三を語つて見やう▲聞く淸州は百濟時代には上黨縣と稱し新羅之れを略して後ち西原小京を置きしに始まり其後幾多の變遷を經て李朝世宗の時觀察府を置きし舊都にして文祿の役に小西行長の一隊は秋風嶺を越へて黃澗に出で一隊は靑山を經報恩を經一隊は沃川文義に據り進んで淸州の守將趙憲と血戰突破して忠州に北進したる古戰場である▲地勢は東方に臥牛、唐羨の諸丘南走し西方華樹、雲泉の岡阜ひて其流し廣闊なる沃野は北方に向ひ無心川其中間を北方に長蛇し淸州市街は此の唐羨山に據して忠州及堤川の咽喉を扼の形勝を貽ひたる平野の一角を占據し天江米院、報恩、鎭川槐山等に通じて居る(二日淸州にて)

平澤驛

改良工事內容

【平澤】平澤驛に於ては既報の通り豫算決濟客月末より工事に着手し居れるが、改良の內容は向ふ側に於て延長五十間の貨物ホームを新設すると共に貨物專用線二線を敷設しホーム上に於て約五十坪の上家倉庫を建設する豫定なるが、搬入路としては安城街道鐵路踏切より左折し向ふホームに向け新道路を築造する事穀物專用を目的とする設計なるが如し而して總工費は約二萬五千餘圓にして竣工期は本月末なるべしと

木浦客月貿易

【木浦】十月中の木浦港貿易額は輸移入三十九萬九千三百六十八圓輸移出四十二萬七千百六十六圓合計八十二萬六千五百卅四圓で之を前月に較べると輸移入は三萬餘圓を增加したるも輸移出では米棉、牛皮、魚類等の減退で五十八萬五千餘圓の減少を呈した

區長制實施

【安東縣】滿鐵々道附屬地に於ては今般地方委員を置く事となりたるが其補助機關とも云可制度の下に區長制を十一月一日より實施し安東地方事務所管內にては區を十區に分ち區長を囑託したるを以て此企て地方係主任は四日午前各區長を訪問し挨拶する處ありたり因に區長の職務は地方事務所長の意を受け公共事務にして其の區內に關するものを補助執行し並に意見を具申する事を得るものにて名譽職なるも事務所長は相當の報酬を給與する事を得期間は二ケ年なりと

第一區船津房吉▲第二區足立長五郎▲第三區加納正飛▲第四區前田眞吉▲第五區守永吉松▲第六區阿部貞輔▲第七區宮畜桂▲第八區横井眞次郎▲第九區吉安到▲第十區山田新助

鐵原の市區整理

竣功式

稀らしい盛況

【鐵原】鐵原邑內市區整理は大正九年九月約一萬七千圓の豫算を以て着手し愈々本年六月工事完成せしが之が竣工を祝する爲め邑內鮮人委員に於て夫々準備中なりしに十月三十日、郡廳構內に於て竣工式を舉行せり午後一時定刻に至るや來賓約五百名着席石郡守式辭を述べ次に加茂谷庶務主任事務報告、次に江原道中知事の祝辭鐵原支廳江藤判事、金剛山電氣鐵道株式會社專務岡田博士、伊藤警察署長等の祝辭朗讀あり次に邑內民總代鐵原面長の答辭ありて閉會せり式後郡廳後山に一大撲擬店を設け紅組隊數十名の斡旋に依り來賓一同和氣藹々の裡に午後四時散會尙當日は邑內各戶は國旗紅燈アーチ等の裝飾を施し旗行列假裝行列廣島屋の屋臺、朝鮮角力、內地人の有志の新派劇餘興等ありて附近よりの見物人無慮一萬人鐵原未曾有の盛會を極めたりと

王道尹巡視

【安東縣】東邊道尹王存順氏は鴨綠江上流管內各縣の民情產業敎育を視察すべく二日午前八時出發馬隊四十餘名を護衞として九連城に向ひたるが順路は寬甸、輯安、臨江、長白、撫順、安圖、海龍、柳河、桓仁、通化等にして約二ケ月を要する大旅行なりと

富田領事着期

【安東縣】新任安東在勤領事富田儀作氏は本月十日頃著任の旨同氏の略歷を聞くに明治八年八月京都府に生れ明治三十二年中外務省書記生試驗に合格し支那重慶を振り出しに杭州、上海市俄古、桑港の各領事館に在勤し大正六年中副領事となり大正八年芝罘に轉し同時に領事に昇進し今日に到りたるものなり

木浦穀商提案

木浦全鮮穀物商大會へ

【木浦】來る十二日から大邱で開かる、全鮮穀物商大會へ木浦穀物組合からの提案は左の如く決定した

一、參考品として朝鮮米の見本を內地定期市場に備付け內地市場見本その格差を豫め發表せられん事を要望の件

一、穀の生產檢查及穀調製上趣使用勵行を當局に要望の件

鐵嶺將校團視察

【安東縣】鐵嶺駐屯步兵第三十四聯隊長當原大佐以下將校十三名は去二日午前著列車にて安東に來り義州に赴き統軍亭虎山九連城方面の戰蹟を視察し九龍浦より舟にて安東に來り同夜元寶館に一泊安東附近を視察の上三

敎育視察團解散

【安東縣】總督府主催敎育關係者三十三名の一團は去る四日京城出發新義州に於て他の一團と合し滿洲、靑島、天津各地の學校視察中なりしが去る三日午後五時十分着列車にて來安の上國境鐵橋を視察して新義州に於て解散式を擧げ自由行動にて夫々歸任せり

柞蠶種組合會

【安東縣】今回新に組織せられたる安東柞蠶絲同業組合會は去る二日同午後一時より商業會議所に於て開會左の各項に付協議する處ありたり

一、滿洲に於ける柞蠶蠶に線糸法改良の件

二、製絲檢查所設置の件

三、朝鮮平安南北道に於て柞蠶飼育獎勵の件

四、柞蠶病蟲驅除に關する調査の件

等を審議し會計委員を鈴木商店に一任する事を決議して散會せり因に同組合の招聘する農商務省技師松下憲三郎氏は滿洲方面

參加歡迎

安東素人寫眞競技會

題 「秋の水」手札型以上

條件 終始自己の作品に限る

期日 十一月二十日

注意 入賞作品は本紙上に揭載す

主催 京城日報安東支局

衞生技術員會

【安東縣】去月二十六七日の兩日關東廳衞生課に於て滿鐵沿線各地の公醫警察醫四十餘名を召集して山縣長官臨席して第一回衞生技術員會議を開催せられたるが當局者の出席者は岸本警務局長、藤原衞生課長、國澤技師、滿鐵鶴見衞生課長、磯野同次席等列席し岸本警務局長議長席に就きペスト、チブス、肺結核特殊婦人衞生、家屋建築、傳染病院其他の防疫保健に關する數十目に亘り審議し將來日支共存共榮主義に基き大に衞生保健の向上發展に資する處ありたりと

第一回安東地方委員會

【安東縣】滿鐵安東地方事務所管內の第一回地方委員會は本月十日前後に開催し大正十一年度の公費賦課に關する件を附議する由なるが本年度の初算は種々の事情により昨年度の歲入出豫算十七萬餘圓に比し約四萬圓內外を增加する見込みなりと

平北の盲啞數

【義州】平北道の調査によれば本年七月末現在本道內に於ける內鮮人の盲啞數を調査せば盲男五四五名の內內地人が二名盲女四〇八名の內內地人が一名啞男五一八名女二五一名の內內地人が三名なりと

模範兒童表彰式

【安東】安東小學校に於ては例年の通り去る天長節祝日に當り式場に於て模範兒童の表彰式を擧げたるが當日表彰された名譽の兒童は左の諸君であつたと云ふ

向田末二、山田浪子、藤岡夕三、柳田久延、非隆、藤田久子

花田中佐講演

【淸州】社會改善民風作興の爲め本道の招きに應じたる日露戰役殊の勳者報徳會總務部長、陸軍中佐花田仲之助氏は、三日來府、四日午後七時より懇和會の爲め一場の講和を試みたるが聽衆無慮一千餘名有益なる講和であつた

井村面普通學校

運動會

【晉州】井村面普通學校にて三日秋季運動會を開催したるが大田郡守等も臨場し盛況であつた

驪州署實彈射擊

【驪州】京畿道驪州警察署の秋季實彈射擊大會は邑內殉職警察官記念碑建設地裏手に於て十月二十九日午前八時から署員全部召集富田署長統裁の下に實施し午後二時無事終了したが當日は學校生徒官民等多數の參觀者あり署員の士氣軒昂中々の盛況であつた因に受賞者は左の通り

▲一等 東野巡查金巡查▲二等 高巡、野村巡查▲三等 石塚巡查、朴昌巡查▲四等 白銀部長、朴漢九巡查▲五等 朴東敏巡查▲六等 伴部長▲七等 元世興巡查

女子青年音樂會

【咸興】咸興女子青年會に於ては來る十一月十三日午後一時より咸興物產陳列館階上に於て音樂大會を催すべく當日は內鮮音樂二十數番の演奏ある筈にて目下李道知事夫人並に藤原警察部長夫人を始めとし各委員は之が準備に忙殺せられ居れりと

安東菊花展覽會

【安東縣】安東縣菊花同好會主催にかゝる菊花展覽會は去る卅一日民團幼稚園に於て開催したるが出品人員廿三名、出品點數百五十五點外責任競技作品二十八點の出品ありたるが投票採點の結果數十點の入賞あり其の內主なるものを擧ぐれば左の如し

▲一等不知火西川▲二等夜井村上▲二等松丸阿部▲三等不知火西川▲三等泉城府田▲四等泉界▲三等相風渡邊▲四等天賜影山▲四等大御代本山(以下略)

慶南自動車事故

頻發

【晉州】近來自動車の事故頻發し去る廿九日居昌郡牛東里にて顚覆し運轉手は即死し乘客一名重傷同日居昌橋落成式に參列の西脇財務部長等の投乘せる自動車も山清郡吐硯橋畔にて顚覆せしも幸ひに一名の輕傷者を出せしのみなるが事故頻發の原因は運轉手の技倆未熟と車輛檢査の怠慢に起因せる樣である

地方集會

▲咸興偕行社將士慰勞宴 咸興步兵第七十四聯隊は過般第十九師團秋季演習に參加し無事終了歸還したるか五日咸興偕行社に於て將士慰勞宴を催し地方官民有志者も招待し親睦會を開催した(咸興)

▲渡邊內務部長送別宴 渡邊內務部長の一般送別會は三日午後三時より公會堂に於て開催した知事始め在る淸州官民出席者三百餘名盛會であつた因に同氏は十日總海道へ赴任する(淸州)

地方人事

▲中塚治氏(殖銀群山支店次席)今回京城本店詰に榮轉となり四日午後六時發赴任(群山)

▲金爾英氏(新任副領事)野村端托氏を東道として安北道廳に飯尾知事、其他の高官連を訪問同日午後歸任せり(安東縣)

▲人見次郎氏(殖銀副頭取) 四日朝新羅丸にて上陸十時北行(釜山)

▲押川方義氏(無所屬代議士) 四日朝新羅丸に上陸十時北行(釜山)

▲三田善喜氏(咸南內務部長)米豆檢查打合會列席の爲め四日元山へ出張七日歸任の豫定(咸興)

ゴシップ

【平壤】過般西鮮の野に於ける第二十師團機動演習に際し大邱步兵第八十聯隊も平壤府內に宿營した▲上等兵以下二名が泊つた家では主人が在鄕軍人だけに其の一擧一動を見てゐたが其朝の出發が七時の出發にも拘はらず上等兵は五時に起床し銃の手入をした上宿舍の內外を掃除し一片の紙屑だに殘さず主人に厚く禮を述べて辭した▲主人は其の心がけの美しいのに感激し直に平澤聯隊長に之を報ずるやら逢ふ人每にこの事を吹聽するやら恰も我が子の手柄の如く誇つてゐる▲處が平澤聯隊長は部下の心がけの良かつた事を悅び左の手紙の要旨を宿舍の主人に送つた▲軍隊の民家宿營の際に於ける兵卒の一擧一動は一面に於ては國民と軍隊との關係にも影響あり宿營心得に就ては出發に際し特に訓示して置いたが▲何分多人數の事だから徹底は中々容易ならぬと心配してゐた處此の報に接し隊長として洵に悅ばしい▲早速當該中隊長を通じて賞詞を與へ同時に敎育の好資料として一般に披露したとある▲此の隊長にして此部下あり千里を驗るものの豈惡事のみならんや近來の美談である

演藝案內

櫻井町 電話八七二 大正館

當る十一月四日より寫眞替り

◎實寫 婦人服裝革 長尺

△新派悲劇 思案の外 日活向島第二部大作品 長尺

△新派悲劇 妹の死 全六卷 御覽に成て自然に淚の出て來る最近の事實譚

△舊劇 曲垣平九郎 全六卷 尾上松之助の馬術劇

△神の賜ひし女 全六卷 男女相互の愛に發足せる形式の結婚…

◎文豪ホールケーン氏原作 ◎巨星セシルビデミル氏總監督 ◎名優カザリンマクドナルド孃主演 ◎藝術映畫ラスキー會社特作 ○毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

龍山兵場電車通 活動常設 京龍館 電話三一番

當る五日より新寫眞取替へ 一、實寫 アビシニヤノ風景 長尺 一、滑稽 愛の力 全二卷 泰西人情活劇

▲東洋人の意氣 全五卷 大學に在學中の日本人は世間知らずの坊ちやんであつたがラーダンのオクスフオードに忘れ得ない恥辱を受けたよしく復讐の念を固め… 說明者 西田天鄕 西村天洲

▲新派悲劇 戀の犧牲 全五卷 不同田鳳月主演 兒島星月

▲神子典膳 全五卷 舊劇 尾上松之助大合同 私は決して淫樣は忍れ…

黃金町 電話一六二七 黃金館

當る拾壹月三日より新寫眞上場

△喜劇 百合花 一卷 澤村四郎五郎

△舊劇 女毛剃 全五卷

△悲劇 星の魂 全六卷

△新派 陸奧物語 全六卷 中川寬氏作

喜樂館

バラマウント特作 添われぬ仲 全五卷

狂へる惡魔 全七卷

國定忠次 全五卷

京城永樂町一丁目 中央館 帝國キネマ

伊庭如水軒 全五卷

影を逐ふて 全五卷

小杉先生 全五卷

明治町 電話二六〇 浪花館

當る十一月二日より寫眞替へ

一日デキメ顯はる　みう.いたみは直ぐ止ル

責任製劑　りん病ニ　十日藥　キツトきく

主効 急性慢性淋病、消渴、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睾丸炎、淋毒性リウマチス、淋毒性關節炎ニ奏効

定價 五日分金貳円 十日分金參円五拾錢 送料 十二錢 海外 四十五錢

本舖 大阪東區淡路町 眼田春日堂大藥房 電話本局三三九二

全國到る所の藥店にあり

特約店 京城本町四丁目 木村眞三郎　平壤大和町 森田支店　大邱元町一丁目 町田回春堂　釜山辨天町一丁目 大黑南海堂

冬服地各種荷揃　平壤旭町 丁子屋洋服店 電話長二七番 振替京城五二三番

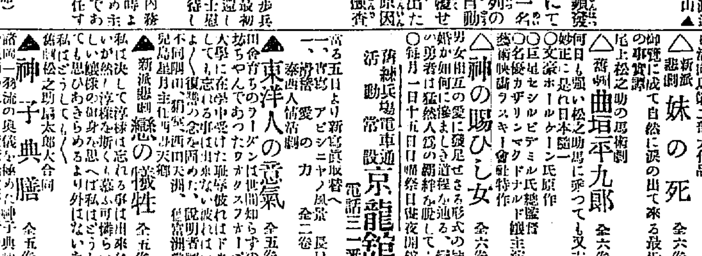
安全第一のかぜねつ藥　アンチピリン丸　蛇印

◈かぜねつ ◈はやりかぜ ◈リウマチス ◈頭痛 ◈麻疹 ◈熱病一切

特長 ◈特殊藥配伍 ◈安全にて副作用なし ◈胃に障らず

價 十錢 二十錢 三十錢 一圓 五十錢

本舖 大阪東區 丹平商會



子どものかぜねつには　小兒のねつさまし　オイン

純良なる白葡萄酒　白玉ホワイトワイン

新しき價値！　絕對に着色せぬ……斯界無二の白葡萄酒

白葡萄酒の價値…美味と滋養に富み頗る口當り良ければ婦人にも喜ばれ常に用ひて健胃補血強壯興奮の効著大なり絕對に着色せざるを以てこれ程葡萄酒としての純良なものはありません…是非一度御試飮の上眞價を見て下さい

釀造元 兵庫縣灘 江井ケ島酒造株式會社

朝鮮代理店 京城南大門市場 刃辻本商店

年を經て信用益加はり品質、能率愈向上せる　川北モートル

京城府黃金町二丁目 株式會社 川北電氣企業社京城出張所

內科 眼科 小兒科　京城黃金町三丁目(赤門通電車停留所前) 本田病院 院長本田建義

附屬 京城肛門病痔疾療院 電話二四四三番 振替京城參貳貳八番

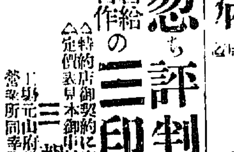
入院隨意 肛門病新附痔疾特種注射根治療法解說書入用の方は郵券十…

衞生家の熱望せる 生搗精白米 絕對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米(市內ハ遠近ニ不拘一升以上迅時配達可致候)

京城義州通一丁目 石田精米所 電話一七一八番

大正館前 櫻井町賣場 電話三五三五番

內科 胃腸病 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九八番

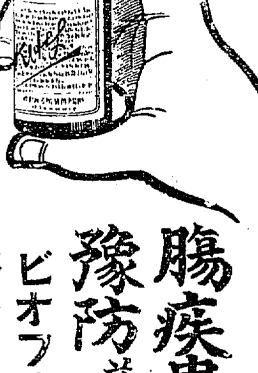


忽ち評判を高めた 自給自作の三印ゴム靴

特約店御契約に應ず 定價表早本御申越次第送る

工場 元山府館洞 朝鮮ゴム工作所 營業所 同幸町 (電話三八番二〇八番) 振替口座京城五一四二番

腸疾患の治療及豫防並保健上 ビオフェルミンの服用を推奨す



ビオフェルミン

酵化菌を含有する乳酸菌製劑ビオフェルミンの效果は全醫界に認承せらるゝに至る。腸疾患の治療及豫防。糖尿病。腎臟炎。小兒綠便。常習便秘に對し第一に本劑の服用を推奬す

粉末及錠劑あり 全國知名藥店に販賣す

(127)

……八度の發熱にて古稀庵に靜養中なるも六日入京すべく六日元老會議開かるべし

……の途につけり

豫算閣議開會

【東京電報】原首相凶變の事故……定せり

山本伯參內

【東京電報】山本權兵衛伯は五日朝九時半急遽參內せり

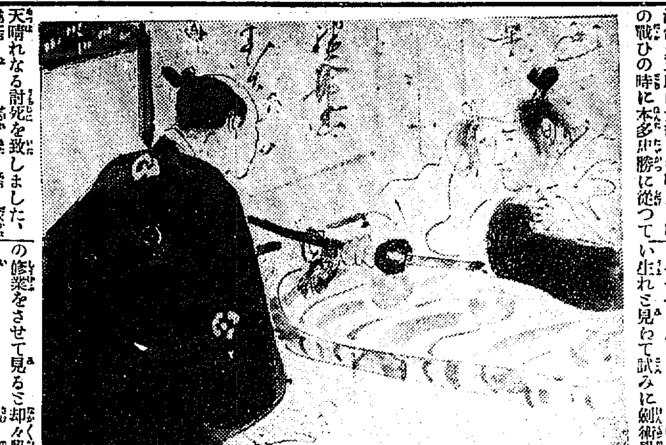
……特に保存者及び……弘安四年の役……念お守御本尊を授與する由

寛永御前試合

第二三四席

小金井芦洲講演

飛彈守も大きに喜んで早速荒木又右衛門に話ますと又右衛門も天下に聞ゑたる本多大内記正勝殿であるから否やはない速かにお受けを致し五百石を以て御指南役と云ふ事になりました、乃で渡邊數負殿が身が固まれば獨身では不可ない早速妻帶をする段にこあつて仲介人があつて就自分の娘お梶殿を娶合ひました誠に目出度い事ばかり續きまするもので、併し乍ら思ふ事一つ叶へばまた二つ三つ四つ五つ六ヶ敷の世や、何うも世の中には好い事ばかりは續きませんもの茲に池田家の御家來に河合又五郎と云ふ者があつて祖父さんの河合又五郎は元龜三年味方ヶ原の戰ひの時に本多忠勝に從つて天晴れなる討死を致しました、其功に依つて伜の又一郎が德川の旗下に取立てられ二代目河合又五郎こなりましたが此の二代目が何うも天狗の鼻が高く父の功名を楯に取つて威張る處から同僚の氣受けも宜しからず到頭浪人をする樣な事になつた、本多家に於ても當人が旗本を浪人したこ見れば默つても捨置かれませんから然らば當家に召抱へるであらうこ被仰つて父の功に免じて三百石でお召抱へになつた、處が持つて生れた性質こ云ふものは致し方のないもので身が定まつて見るこ酒は飲む女は買ふ亂暴はする、何うも他の家來の思惑もありますから本多家でも到頭永の御暇こ云ふ事になりました、已れの惡いのに心付かず人を恨んで個々こ日を送つて居りますうち池田家の御家來渡邊數負こ懇意になつて永の浪々を數負が氣の毒に思ひ主人の池田宮內少輔忠雄公に申上げ三百石を以てお召抱へになる樣に推擧をした、尤も其頃ほひは觀貧こても若年ではあるが却々親切者で家中の評判なごも至つて宜しい、乃で河合又五郎は河合伴右衛門こ改名をして仕官を致し、渡邊數負の意見に依つて身持も固くなり、同藩桐山主水こ云ふ者の娘常々を貰つて女房こ致し夫婦の仲も最こ睦まじく以前に引替へまるで生れ換はつた樣な穩樣、夫婦の仲に一人の男の兒を儲け自分の名前を其儘又五郎と名付け這へば立て立てば步めの親心、只管成人を待つて居りますうちに、月日に關守もなく早や七ッ八ッこなるこ性來賢い生れこ見ゑて試みに劍術學問の修業をさせて見るこ却々覺えが好い十七八こなるこ酒を飲む事を覺ゑ何う云ふものか亂暴をして困る、父の伴右衛門も若い時分から酒で度々失敗を致して居りますから懇々こ意見を加へて見るが却々酒を止めない、其の中に伴右衛門は偶こした風邪が病の種こなつて枕も上らぬ大病人、渡邊數負も捨て置かれませんから伴右衛門の處へ見舞ひに參りまするこ伴右衛門は重き枕を擡げ　伜『備前殿手前も若き年の心得違ひから二度まで浪人を致し困つて居る處を御身に助けられ御當家へお召抱へになつて今日まで何事も無う暮して居りましたが、最早今回は迚も全快の望みはございませぬ、今日迄の御恩は假令死しても忘却は仕まつりませぬ、就ては是なる五郎正宗の一刀は父又五郎が千軍萬馬の中を往來して彩多の敵を切つたる一刀伜又五郎に讓り度くは思ひますが、彼は酒癖宜しからざる者、此の刀を受繼い却て身の害になつては善ろしくございません、貴公にお讓り申しますから何うか貴公の所有に遊ばして下さる樣、德高く嗜みの深い貴公がお持ち下されば決して祟りもございますまい、何うかお納め下さる樣に』こ差上げました。



乳子 菓子 パン　キムラヤ　明治町 電話二八〇七

天下一品　京城本町三　京染 にや

トランク カバン　向井商店　京城本町二 電話一四八四番

印入 絆天　若宮染工場　京城南大門通一丁目(丁子屋前)　京城魚市場隣 電話一八五七番

將棋新手合（五）

於平壤大和町箕頭女學院樓上　香落　香角交　△七段 溝呂木光治(東京)　▲四段 池田卯八(平壤)

圖は前號指了迄の局面　▲(持駒)池田氏 飛角桂歩二

▽九三龍▲八五桂△九一龍▲九四步△八一桂▲九三角(リ)△九一玉▲六六角(ナル)△八四香▲九三步(ナル)△同桂▲八四馬(ヌ)△同步▲九三桂(ナル)△同龍▲九四香△同龍▲同桂△九三銀▲七七桂△八一香▲九九飛△九二步▲二一飛(ル)（以下次號）

溝呂木七段講評

▲(リ)九三角こ打込みたるは強くして大に好し

▲(ヌ)八四馬け惡し此處同桂同龍の時八五桂こ打つ方優れり

▲(ル)二一飛打ち惡し一一飛こ打ち三一步なれば一八飛こなる方面白し

京染呉服　たまや　京城明治町　多種が揃ました

十一月八日

（舊十月九日）火曜日▲乙亥▲三碧▲暗劍東方▲大安▲尾宿▲建

▼三碧▲意に反する事ある日焦つても駄目新計畫亦面白からず

▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日

▼五黃▲行違ひこなり逢能はざる如き日苦しみ甲斐なかるべし

▼六白▲足許の狂ふ事ある日特に輕卒を戒む大事は翌日廻し吉

▼七赤▲入り代り立代り損客の來る日急ぐほご大破れを來す

▼八白▲失望の日常業は概ね平穩ならんも新事業は見合せて利

▼九紫▲發展の日なるも妄進を愼む起業旅行求職結婚其他皆吉

▼一白▲成功の日意外な吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙

▼二黑▲表面は順に見ゆても內實極めて逆境の日小兒衛生注意

菓子進物用品　各種取揃へあり　京城 大和軒

商界痛罵錄

模造品濫賣、商標侵害 引ては廣告盜用の惡傾向

假に森永のミルクキヤラメルに就て

東京にて　勝田燕雨多樓

◆時の司法大臣の名前を知らぬ者でも、あの天兒がMの字を抱いてる商標こ、『風味絶佳、滋養豐富』の標語を附してある森永のミルクキヤラメルを知らぬ者は無からう、今其何れがエライかこ云ふ詮議をするのではないが、雖貫なる商標を社會に把握した商品ほご、強く人心の銘刻は到底、單なる圖案的商標の巧拙に依るものでない、人目を驚かすやうな廣告術の適否に依るもので無い。

其處に其商品創製者の滲瀝たる全人格の發露こ、克苦營々の結晶こに他ならぬのである。此の見地よりして、彼のミルクキヤラメル創製者、森永太一郎君の如きは、恐らく我實業界人物史の幾頁に其陸離たる生彩を放つに十分であらう。

◆森永氏が時代の要求に適應した滋養菓子を創製するには幾多の苦心こ研鑽こを積まれたかは商量するここが出來ぬのであつて、更に此を販賣するに如何なる努力を傾倒したかは恐らく本人以外に知る者があるまい、君は飽迄も時代を解して居つた、其販賣方法も徒らに小賣店の歡心を購ふて一步半步に手步するやうな、消極的商策を捨て新聞雜誌を善用して最も大膽に宣傳を斷行したのであつた。

同社の廣告文は決して歯の浮くやうな甘文字を列べて顧客を引込めやうこしてゐない。品格あり、雅味あり、而して底力のある理想的廣告である事は恐らく滿天下の認むる所であつて、吾人も亦絶對的の敬意を表するものである。

◼然るに同社の廣告文の末に必ず『ニセモノ御注意』こ云ふ不愉快千萬な文字がある、抑も此れは、何を物語つてゐるのであるか、吾人は此不祥文字の背後に潛む黑影を剔抉して讀者並に現代の實業家諸君の一考に供したいこ思ふのである。

◼勿論吾人は一森永のミルクキヤラメルを擁護するために立つたのではない、現在の我商業界に頻々こ起る此惡傾向を打破せんこして、茲に森永のキヤラメルを引例したまでのものであつて、此れより機會を作つて、出版に、化粧品に、賣藥に、食糧品に其他新聞紙を通じて宣傳販賣する日常必須品總てに就て聊か愚見を述べて見たいこ思ふのである。

▲吾國商業界が今日の如く小さい天地にのみ爭鬪を事こして外に向つて伸びる力の不足なる事ろ伸びんこする力の缺如して居るのは吾國商人が餘りに模倣家であつて獨創的でないから起るのである、是れは商人各が自己の商品に對して良心こ云ふものが餘程強く云へば自分の商品に對する信仰こ尊敬がないから起る事である。

商人は一體何を最も尊敬しなければならぬかこ云へば取りも直さず自らの家で販賣する處の商品でなければならぬ、商人が自分自身にする確信のない信仰のない尊敬のない商品を販賣する事は商人自身の恥辱ではないか即ち商品は唯看板こしてのみ持つて實質は金を得たいこ思ふ心それは商道の墮落である。同じく金を得る爲めにしても商品を販賣する、その商品が品質優良であつて而も廉價で多くの人々の手に渡つて重寶がられて、そして其復作用こして金が入つて來るこ云ふ所に商賣の妙味こ價値こが有してゐるので此の方がごれだけ愉快であるか判らない此の愉快は立派な商人、新時代の商士こしての人格を認めさせる商道に正しく奉仕した尊い愉快なのである。

こんな事は少しく教育を受けた商人には第一に覺られる道理ではないか、

◆前述の如く商業こ云ふものは多數人類の利便を圖る其反影こして自身も亦心も身も金も豐に成つて行くこ云ふ事が火を睹るよりも瞭であるのにも係はらず、何故吾國の商人には其の心掛けがないか、或はこの位の心掛は當然持つて居るこ云ふ人もあらう。けれごも此頻々たる模造品濫賣商標侵害の慘狀は一體ごうであるか、これ直に無言の中に雄辯に我國商人に此心掛のない事を立證するのではないか。之即ち獨創的觀念に乏しいからである自分の商品を可こ信じたならば勢ひ獨創になる名稱商標を以て堂々こ市場に立つべきであるさすれば商品が立派な獨立した形こして金、內容こ共に價値も增進して販路が擴大されるのである。然るにも係はらず何故にかくも模造品濫賣こ商標侵害引いては廣告盜用の惡傾向があるのであらうか。

◆觀じ來れば斯る不心得至極の商人の多い事は吾國商業界の爲に寔に惜むに足る處である。これは卽ち永らくの商人階級の低視が今尚ほ殆に姿を現して居るのであつて、獨創の價値權威を認め得ぬ結果であるこ思ふ。封建時代の如く徒らに研智を弄かして巨利を得る不合理な商人の行爲は現在に於ては此文化の盛んになつた時代に於ては到底許さるべき性質のものではない然るにも係はらず、かうした惡弊が封建時代の商人の心持を因襲的に受けて今尚ほ存在して居る。これは何こ云ふ時代錯誤の文化生活に於て勝利を得るものではない。

現代の商人は、もつこ立派に堂々堂々こ陣を張つて行くべきである。斯くして最後の特別の榮冠を獲得し得るのである。永久に變らない販路も出來て來るのではないか。

◆模造品は到底模造された品物より價値が以下であるこ云ふ事は何人にも頷かれる處である。折角苦心して尊敬すべき自分の商品を先に出來て居る品物以下に見られる事は名譽こして滿足出來る事だらうか、こんな事は商人に取つて明かに不利益、不面目であるここに省察出來ぬものであらうか。

◆森永ミルクキヤラメルを模造した某製菓會社の〇〇キヤラメルや、それから某商店の何々キヤラメル等の製作者は恐らく皆森永ミルクキヤラメルを眞似たのであらう、今ドチラが品質優良であるかこ云ふやうな事は門外漢の我々には其鑑識が出來ぬが、商覺的に模造品であるこ云ふ一種不愉快な感じが起つて來る所に折角の珍菓も精神的に排斥されて終いはせぬかこ思はれる、

それよりは何々こも獨創的な名稱を付け、そして商標にも特長ある商標を付けて獨步したらごうだらうこ思ふのである。

◆そして第一にいけないこ思ふのは矢つ張り商人道德上廣告を盜用するここである。盜用こ云つても決して普通の盜みこ其趣きは全々相違してゐるけれごも事實はヨリ以上唾棄すべき不正行爲である。

そは森永ミルクキヤラメルが有名になればそれに類似の名稱を付して賣出すのであるから事情に精通せぬ多數の愛用者はキヤラメルこ云へば皆森永のものこ思つて其點に注意せず、殊に模造品を買つて終ふのである。それが卽ち廣告盜用こ云ふのである。

◆既に宣傳せられたものに縋つて行かう、謂はゞ人の褌で相撲を取る式の不心得な事がごうして今日の進步に社會上に成功して行くか。斯して得た盛名が永續するかこ云ふ事は現代の進步したる商人は第一に考へねばならぬ事こ思ふ、こ同時にキヤラメル愛用者も亦一段の注意を要する事こ考へられる。

◆こんな廣告を盜用した商人は一時的に小利を得るも自身の將來は實に凄慘なる暗黑面の橫はつてゐる事に氣付かぬのである。そんな不心得をせずこも堂々確信があれば獨創的に廣告してやつて行くべきである。自分から屈服して他のゴマカシで金を得やうなんて、こても現代には許されますまい。

◆商人同志の心持ちを考へてやつて行かなければ駄目だ。そして不道德な事を止めて對抗して行くがよい。そして商品こ商品こで堂々商戰をもしなければ駄目だ。これは獨り森永がキヤラメル界の雄である爲に起つた事でなく他にも矢つ張り少し良いものには模造品が多いのであつて甚だ寒心に堪へぬのである。吾人は『ニセ物注意』こ云ふ商道の墮落した文字を何處にも發見出來ぬやうな時代を希望する。將來の商業界は盛に現商業界のやうに小さい處に小競合ひするやうな事はなくなつて堂々明るい大きな前途のある商業界である事は私は明言する。

◆而して又一面には斯かる背德者の濫賣品を購買して彼等に巨利を得させつゝある愛用者に幾分の罪はあるやうにも考へられる、要するに是等浮薄なる商品に何時までも釣込まれぬやうに物品購入に際しては充分なる鑑識の目を開いて欲しいこ思ふ。自覺反省せぬ頑冥な商人を陶汰するには、多數の人々の注意に待つより外はない（十月十八日）

胃がん　子宮がん　食道がん　心配無用良藥有賓に妙藥患者治に服用有れ申込者は藥內容無代詳報す　播州明石相生町　森末家

るいれき　百方の治療も効なく困難の人決して心配無用當院專門療法は政府で唯一つ登錄された保證付キラズ美しく治る責任製劑也郵券添申込あれ急報す　和歌山市片岡町　瘰癧專門藥院

京日案內

五號活字十四字詰五行一回壹圓五拾錢 ▲假名は一回毎に二拾錢增 ▲料金は總て前金の事

被雇　シタシ　鮮人二十五歲中學校商業學校出身銀行會社ニ勤メタシ經驗アリ簿記計算係ニ服ス　京城市內大門　電話三六四番 朴迄

中古　ミシン買ます　御希望の方は御一報次第參上仕候　京城鍾路二丁目 電話三三八番　楠商店

毛皮　なめし　各種毛皮製造　豚毛牛油類買入　京城西小門內七八(電略モリ)　紀州商會

古本　誠實 買入　京城本町二丁目 文光堂書店　電話參參四八番 振替參參七〇番

電話　既設未設賣買　京城明治町二ノ七九　電話一四〇六 龍山六六五　安部電話ブローカ

讓店　大平町目抜の場所 將來有望　希望者は左記へ　黃金町一丁目七〇番地 電話四五番　宗戶紙店へ

醫學博士　古城憲治　賀化病院　京城旭町一丁目 電話二四番　內科 小兒科 移轉　入院隨意　毎日五名を限り施療す

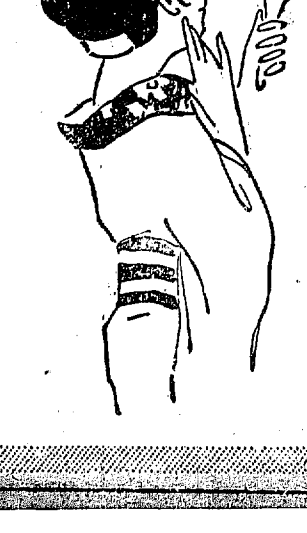
りん病　大阪藥學士ノ治淋說明書郵券添照會次第送ます　遠州磐田郡豐濱村　伊藤忠太郎

入院隨意　片山內科醫院　京城南山町二丁目六番地(天眞樓より西三五ル角)　電話一九五一番　片山信夫

朝鮮牛トランク製造販賣　柳製鉄金織トランク及毛布洋傘柳行李バスケツト並ニ魔法瓶中瓶小賣其他旅行用具一切卸小賣販賣日の丸國旗萬國旗一式　京城本町一丁目　高木鞄店　電話二一五三四番

資本金六百五拾萬圓　積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店　京城府黃金町一丁目 電話四二〇番 振替貯金口座京城八一
同 新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地 電話(龍山)五五〇番
同 龍山出張所　京城府元町二丁目 電話一八〇番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申 又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

ホーカーオナーの後には―
白さが膚に染み通る
ホーカー白粉
□一度用へば、朝化粧にも夜白粉にも離されぬ
□ノリノビツキ共に申分のないホーカー白粉！
近所のお店にて品切の節は本舖へ直接振替か切手にて御註文下さい
神田和泉橋際 本舖 堀越新太郎商店 振替東京一五六



選ばれたる高貴の御方の御外遊中畏くも愛用深かりし名譽の二品
垢ぬけして―貴女に若く美しく色香を盛る
ホーカーオナー
貴とい匂、程よい軟かさ、膚滑かに白く美しくするクリームの中で一番品質の良いホーカーオナー！
定價 三十五錢 六十錢 一圓二十錢

白色化粧水　御園白露
男女共に素顏の美を增す
四季共に使ひ心地のよい

（定價金四十錢）

純日本產の特殊の原料
白色化粧水御園白露は多年苦心研究の結果、純日本產の特殊の植物性粘液を主要原料とし、これに皮膚に有効な各種の美容素や芳香料を配合した本園獨特の技術によつて謹製致しました見るからに心持がよく、且つ使い心地のよい理想的の化粧水です。
入浴、洗面、顏剃の後
御園白露は男女共に使用に適し、四季を問はず日毎の洗面後、入浴後には申すに及ばず、顏剃後等に缺かさずお用ゐ遊ばすと、塗ける度毎に皮膚を白く美しく肌理を細かく滑らかにし且つ容顏に生々とした麗はしい自然の美を增す特效が御座います。

京城日報 附錄

原首相兇變事件詳報

兇變の後直ぐ驛長室へ運び入れた 其時「ウン」と力強く息を吐き 其時まで顏色は變つて居なかつた 目擊者の談

原首相の遭難に際し首相のすぐアトから改札口に進んだ人の話では躓いて轉んだのだと思つた程に兇漢の行動は敏捷なものであつた然も流血も見ずそれで『總裁々々』と連呼したが答へもなく唯ウーンと如何にも苦しさうなうめき聲が聞こへただけであつた口は固く結んで居た中橋文相や小川國勢院總裁等はただ狼狽したが漸く老體の高橋驛長が兩足を抱へて驛長室まで運んだ併も泣き聲が無かつたので更に隣室の事務室に移して執務中の卓子へ抱へ揚げた其所へは丁度西下しようとする八木代議士が居合たが同氏は醫者なので其の力をかりて胴衣を外した時はじめてワイシャツの鳩落の所に一寸程傷があつて血が滲んで居るのを見た原總裁は其時ウンと力強く息を吐き其の時迄顏色は變つて居なかつたが直に眞青になり絕息した息を引取る迄に十分を要したと

原首相葬儀決定す 七日午後政友會本部で告別式 十一日盛岡大慈寺にて本葬

原首相の葬儀は政友會幹部會に於て協議の結果大體左の如く決定した

七日午後一時より四時まで政友會本部にて告別式▲同夜十時靈柩を鄕里盛岡に送る▲八日午前十時半盛岡著自邸にて通夜▲九日午後埋棺式▲十一日盛岡大慈寺にて本葬式執行▲十二日同寺にて法要執行

翰長からの電報を見て 老公は感慨無量 山田秘書をして『睡眠不足なれば惡しからず』と記者團を振つて 西園寺公出京す

【東京發電】園公の東上を國府津に出迎へると老公は借切の部屋におさまり警部一人角袖二人が嚴重に警戒し記者團より刺を通ずれば公は山田秘書官を以て『昨夜より歸報のため睡眠不足なれば惡からず』と擊退し扨て山田秘書官は曰く『昨夜翰長よりの電報を見原もア、やられたナと老公は感慨無量なるものありたり今回の東上はお召にあらずあちらに居ては樣子が判らぬから上京されるのである』云々

思ひもかけぬ兇變で まるで夢の樣な心持だ 黨首としても宰相としても國事を託するに足る立派な人物であつた 東上の途 西園寺公語る

【京都發電】東上のため京都驛發車に先ち西園寺公は悄然として語る

どうも飛んだ事が出來たものだ私は廻り合せで伊藤公遭難當時は興津に在り今度は京都に居ると云ふ譯で四日頃は興津に行かうと思つて居た所が原君から電報があつてよく要領は得なかつたが五日京都に行くから是非お待ちを願ふお目にかゝつてお話したいと云ふので四日の退洛を見合せた次第であるのに思ひもかけぬ兇變の報に接しまるで夢の樣な心持である原君は黨首としても宰相としても十分國事を託するに足るべき人物であつた大政治家を失ふ事は國家の大損害であるのみならず國民としても悲惜此上もない事である此難局に際し政友たる同志を失ひ默然としてこゞまつて居る譯には行かない新聞を見ると內閣は總辭職すると云ふが此際どう時局が轉回するか憂慮に堪へない云々

遺言狀開封 令兄夫人翰長立會で 條理整然たる五ケ條 新聞廣告の案文まで 周到なる故人の用意

【東京特電】原首相は豫てより萬一の場合を覺悟して遺言狀を認めて置いたが右原文は日記帳に作製したもので五日午前二時首相令兄恭氏、首相夫人、高橋翰長の三名立會ひの上開封した其內容は

一、葬儀は盛岡にて質素に營むべし
二、東京にては何の式もなすに及ばず
三、墓碑には氏名のみ記し位階勳等を記すに及ばず
四、葬儀は父母の例に依り夫れ以上の事をすべからず
五、葬儀委員長は高橋氏に依賴すること同氏事故ある時は山田敬德氏に依賴する事
六、葬儀は夕刻執行すべし

等の各項の外新聞に揭載すべき死亡廣告の案文をも書き添へてあるなど用意周到を極め原首相の性格躍如として一同今更の如く追懷の念を深うすると共に徐ろ暗淚に咽んだと云ふ

原首相納棺 羽織を着せられ 黑羽二重三紋 妙成院住職松波春海外衆僧の讀經もしめやかに

【東京發電】原氏遺骸納棺式は五日夜八時アサ子夫人をはじめ親戚一同各國務大臣後藤市長岡警視總監等參列先づ故人の枕頭に告別式行はれ棺は二重棺にて羽二重襦袢を着け故首相は木棉縞袢に羽二重三つ重ね羽二重の黑三つ定紋つきたる羽織をつけ袴を穿ち棺內に横へられ棺內には脚絆手甲杖、編笠、頭陀袋等を納め防腐劑を施され納棺を了りて妙成院の住職松波春海師外衆僧の讀經あり九時半肅然と悲愁の空氣にとざされて式了る

故首相は平常護衛を嫌つた 今後大官の身邊には相當注意をする 湯地警保局長談

湯地警保局長は曰く原首相は平常護衛を附する事を好まずソレで自分は腰越の別邸についても不用心に感じ神奈川縣の警察部長に對して護衛方を賴んで置いたが飛んでもない事が持ち上つた今後大官には相當注意する云々

從來の例に依り國葬とすべし 高橋書記官長は國葬を否定して居る

【東京電報】原首相薨去に就き其葬儀を政友會では黨葬を以て行ふべしとの說が有力であるが原氏は現職の儘薨去せるのみならず內閣に列すること總て五回に達し國家に對し功勞少からざるに依り從來の例に依りても國葬となすべしと言はれつゝあり然し高橋書記官長は國葬にはならないと言ふて居る

故人の枕邊に 淚滂沱たる西公 滿座何れも淚を呑む

【東京電報】西園寺公は五日午後七時二十分東京驛着直に芝の[illegible]原邸に入つた、夫人は公を奧八疊の遺骸の傍に導き顏部を蔽た白布を取り除けた其枕邊にニヂリ寄つた老公は淚滂沱たるものあり滿座何れも歔欷いた斯くて老公は納棺式に列した。

加藤憲政會總裁 原首相邸弔問 早曉から續々弔問の客 閑院宮殿下にも御弔問

悲痛なる通夜に明けた首相私邸に五日早曉から弔問の人々が續々踵を接する閑院宮殿下を始め奉り加藤憲政會總裁はフロックコートの禮裝で來弔し遺骸に向つて合掌瞑目する事暫し應接間で兇行の模樣を聽いた故人の追憶談をしたりして三十分の後退出した續いて清浦奎吾子、奧、東鄕兩元帥、伊太利、白耳義兩大使等がいと懇ろな弔辭を述べるあさ子夫人は兇變以來種々の事柄を處理しながらも一糸紊れず天晴れなる首相未亡人振を見せて居る廣岡政友會幹事長も急電に依り、福島縣より今朝（五日）九時歸京、直に首相私邸に駈け付る首相が平生懸る兇變を豫期して認めて居た遺言狀は別項の如くである院外團俱樂部員百餘名は本部に總會を開き吾人は今後益結束を堅くして黨爭を事とする者を極力排擊すべしと云ふ意味の決議をした

政友東海大會にて 既に兇變の兆あり爾來意を決す アサ子未亡人談

【東京電報】アサ子夫人の談によれば過日甲府に於ける政友會大會に臨みたる時にも何事かあつた由にて當時より首相は固く決心して居つた樣である

盛岡市民驚愕し徹夜して哀悼す

【盛岡發電】兇變の夜九時之を號外にて知りたる鄕里盛岡市民の驚愕は絕頂に達し殊に仙北町々民は徹夜哀悼の意を表し直に歌舞音曲を停止し一切の催し物も凡て中止せり

在港軍艦品川沖にて弔砲を發す 原首相告別式當日

【橫須賀發電】橫須賀鎭守府にては原首相告別式當日在港軍艦を品川沖に回航せしめ弔旗を揭ぐると同時に弔砲を發せしむる由なり

首から糸で弔した觀音像 三浦觀樹將軍が先年身邊を氣遣ふて贈つた

【東京電報】原首相兇變後遺骸を檢めたるに肩より綸に吊しある觀音像を發見したり之は三浦觀樹將軍が昨年九州に於ける秋季特別陸軍大演習の陪觀として西下せんとする際將軍が首相の身邊を危み君に止めたるも肯ぜずして西下せる際將軍より首相に贈りたるものなりと而して其の觀音は觀樹將軍が十四歲の時母から形見として貰つたのであると觀樹將軍は其の像を見て愁然とした

洋行途上の令息へ 歸國するに及はず

【東京發電】洋行の途上に在る原氏令息貢氏に對し『歸國に及ばず』と發電した

外人半旗をかゝげ哀悼す

當地在留の外人は何れも半旗を[illegible]

落着き拂つた犯人 舌皷を打ち乍ら物を食ふ 五日午後一時囚人自動車で 東京監獄へ護送された

犯人中岡は至つて大膽にて五日朝八時頃には生うどん一つと牛乳味噌汁等のこりなく平げ十二時頃にも亦日比谷俱樂部の四人辨當一個を舌皷を打ち乍ら食つた上四人用自動車で午後一時半東京監獄に護送された

中岡の身內 高知縣吾川郡生れ 祖父は判事を勤む

【高知發電】原首相を刺殺したる中岡艮一は高知縣吾川郡諸木村出身にして父は淸と云ひ元足尾銅山に勤め其後東京にて土木業をはじめし事ありしも六年前死去し妻ノブ（[illegible]）は林學博士元代議士井村彌六氏の姪に當る犯人の祖父は靄と云ひ高崎法條等の裁判所判事を經て高知縣洲崎裁判所の判事を勤めし事もあり彼れの死亡後一家をまとめて東京に出でたるものなり

此慘劇演ぜらる 齋藤總督は當日午後三時迄首相と會談 齋藤總督辭去後

【東京文局特電】齋藤總督は五日午後三時半內閣を辭去したるが一年度豫算に關する重要なる打合せをなす爲め去る[illegible]日朝鮮を出發し四日東京驛に着し直に官邸に自動車を驅りて原首相を內閣に訪ひ朝鮮豫算に關する大體の要領を語りて首相の了解を求めて原首相の兇變は總督の辭去せる後僅かに五時間餘にして行はれたるものにして今日より考ふれば其の時間の短きだけ深き感じも生ずるならん

犯人檢事局へ護送さる 岡豫審判事の取調

【東京電報】原首相を刺殺せる犯人中岡艮一は岡總監正力官房主事岡豫審判事等取調べを受けた後午後一時十五分三百二十二號の護送自動車にて檢事局に送られ岡豫審判事の取調後東京監獄に送られた

警視廳で一齊に不良少年を檢擧 數十名の刑事八方に飛ぶ

【東京特電】警視廳にては齋藤不良少年係長の指揮の下に數十名の刑事は八方に飛び不良少年の檢擧を爲しつゝあり

警視廳の警戒粗漏なりと三多摩壯士敦圍く 岡總監の責任を問ふとて

【東京特電】政友會三多摩壯士十數名は手に手に棍棒を打ち振り原首相の遭難は警視廳の警戒粗漏なりし爲めなるを以て岡警視總監の責任を問ふ可しと敦圍たるも慰撫せられて引下れり

總裁の後任は 果して何人か＝野田床次 兩氏說有力＝總辭職不可

【東京電報】政友會後任總裁問題に就ては黨の內外は勿論一般の話題となり居り野田、床次、高橋、山本諸氏等なるが何れも區々にして大勢斷じ難く混沌の狀態にあり或一部にては高橋伯の如き又山本男の如き有爵者を黨の總裁と[illegible]を行せさる[illegible]

乃公の出る幕ではない 夫れは十年前の事だ 清浦子爵談

【東京電報】五日古稀庵に山縣公を訪問し歸途西園寺侯と同列車なりし清浦子は曰く『山縣公は風邪で臥して居る熱は三十八九度もあるが別に氣分に異變はない原君の兇變を聽いたセイもあるだらうがマア二三日中に[illegible]京はむつかしからう、ナニ後繼內閣に俺が……俺の出る幕ではない夫れは十年前の昔の事だ園公と同車したのも偶然サ

野田床次の兩氏を

は門下の所[illegible]

推すべきが野田氏は抱擁力に於て黨統一力に於て寧ろ床次氏にまさる所あるも年長に過ぐとの非難もあり又床次氏は比較的少壯代議士間に歡迎せらるゝ傾向なきにあらざるも統一力抱擁力に於ては遙かに野田氏に劣れるもの、如しされば一長一短あるを免れず大勢が自ら一に歸する所無きか尚一面に於ては此際黨議により西園寺侯に推薦を一任すべしとする所謂

侯爵一任論もあり

寧ろ此說有力なるが如きも今後十分黨員の意向を見て決するもおそからず黨の結束を第一におくべしとの策に出で居れるが尚政友會の後繼內閣に對する態度は何人が內閣の首班たるか不明なるため論議されざるが兇變のため內閣が辭職をなす如きは惡例を將來に貽すのみならず民心に及ぼす影響頗大なれば總辭職は斷じて不可能なりとの說尤も有力なり

別報

【東京電報】西園寺公にして若し大命を拜せば政友會總裁も同公に決すべく副總裁に野田、床次兩氏就任し實際の黨務を處理すべしと

兇變を使臣へ通告

【東京文局特電】政府は五日夜米國華盛頓會議に出張中の德川加藤幣原各全權委員及各國駐在の大公使總領事等の海外使臣に對し原首相凶變の次第を電報せるが特に華盛頓會議の全權委員に對しては既定の方針に基きて會議に臨むべく訓電し亦加藤海相に對しては內閣總辭職決定の時を報じ一應其手續を執るべき樣照會する所ありたり

內閣は現狀維持 或は二三閣員の更迭を見ん

【東京特電】一說によれば牧野子爵が萬一首相たるに決定するも現狀維持の目的を以て現閣員の顏觸れには異動なかるべく或は加藤海相、中橋文相等二三閣員の更迭を見るやも測られずと

外調中心內閣 之れが最も機宜を得たる處置 某外交官談

【東京電報】原內閣は殆ど原氏一人で保つて居たのでこの唯一の巨人が殪れたのは殘念である閣員中誰を持つて來ても到底原氏の通りに遣り拔く者はあるまい我が全權の華府會議に臨む態度は既に原氏を首相とする政府の對外方針にあつて決せられ居る今日右方策は之を變更する事絕對に不可能なり從つて後繼內閣も大概原氏と同意見のものならざるべからず即ち對外方針に變更を來たさゞる內閣ならざるべからず結局政黨を除きたる所謂擧國一致內閣を標榜する外交調査會中一分子の內閣出現が目下の場合最も機宜を得たる措置にて我が國家にとりても最良策なりと信ず云々

野田氏總理說

【東京電報】西園寺公上京後直に元老會議開會今後の政局問題に付て討議あるべし政友會側より聞く所によれば原首相の後任として野田卯太郎氏政友會總裁となり總理大臣たるべしとの說あり

兇變は洵に遺憾 總裁の意志を繼ぎて 政友會の基礎を鞏固にせし[illegible] 床次

園公の蹶起は疑問 犬養國黨總理談

【東京電報】後繼內閣が何人によりて組織さるゝかは全く不明なり政治上の爭ひによる其の辭職ならば其の行く先は見當つけらるゝも今回の如き兇變に因る場合は自ら其の趣きを異にするは云ふ迄もなし首相が暗殺されたりとて直に內閣の更迭を見る如き事は思想上宜しからずとの議論あらんもコワ愚論なり現內閣は

原氏一人 の內閣なれば原氏の死は現內閣の總辭職を餘儀なくせらるゝは當然の結論なり從つて原氏を失つて多數黨は何等の權威なく一度大勢力の下に解散されんか直ちに其多數は失はれん茲に於て西園寺公の再起を要望するは政友會の期する所なるべしされど

園公の蹶起 は疑問にて元老が何人を推すかは知らざるも元老も一應園公の再起を促すやも知れず更に後繼說なきにて政友會の延長內閣が出現せずとも限らざるも目下の政局の見極めは全くつき難し唯斯くの如き兇變を見たるは國家の一大損失なり偏斯かる暗殺思想の瀰漫は國家の危險此上なし

加藤總裁弔辭 黨員に警告

【東京電報】加藤憲政會總裁は五日午前十時芝公園の首相私邸を訪問し夫人及び親戚に面接し懇切なる弔辭を述べ歸途憲政會本部に立寄り居合せたる總務及び幹部に對し反對黨總裁の不幸に際し種々の言を弄するは[illegible]ならず此際愼重なる態度を執られたしと[illegible]